

様式2号

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 竹原孝剛

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| | | | |
|--------|---|-------|------|
| 会派代表者 | 竹原孝剛 | 経理責任者 | 竹原孝剛 |
| 視察議員 | 竹原議員 大森議員 藤岡議員 新田議員 | | |
| 期間 | 2022年 12月19日（月）～ 年 12 月 21日（水） | | |
| 視察先 | 京都市 風伝館 ・加賀市医療センター | | |
| 視察用務 | ひと 自然 もの 情報 全てがつながるエコシステム社会構想をかかげるアミタグループ訪問・加賀市 病院建設の経過・運営について | | |
| 視察先対応者 | アミタ・根来・駒井専門員 加賀市／奥村議会次長・葛管理部長・角谷総務課長他 | | |
| 概要及び所見 | <p>1、アミタ視察・人口減少・少子高齢化・社会保障費の増額等に地球環境問題 企業の課題を総合的に解決していくための互助共助の最適設計が会社のコンセプト ゴミステーションを地域に作り、互助共助のコミュニティ機能をたかめ、孤独対策 見守り支援 環境対策コストの削減に取り組む。</p> <p>地方自治体のコミュニティーの推進・共同のまちづくりのため国の支援を得ながらステーションづくりを先進地視察も含めて進めなくてはならない。</p> <p>2、加賀市医療センター・2016年開設一般病室290床は全室個室化で質料差額を取っていないが、病室の稼働率が良い為経営は順調となっている、市民の安心のため救急は断らないシステムとしている救急センターの設置・災害に強い病院を目指して免震構造・発電機・蓄電池の整備 LDR2室の設置(陣痛・分娩・回復)・医療介護の連携、デイルーム・スタッフステーションの整備・職員専用食堂・売店の導入など働きやすい職場づくりの推進など新築後も検討委員会の継続し市民に信頼される病院づくりを行なっている。新病院建設には大いに学ぶことが多い視察となった。</p> | | |

様式2号

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 竹原孝剛

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 会派代表者 | 竹原孝剛 | 経理責任者 | 竹原孝剛 |
|-------|------|-------|------|

| | |
|--------|--|
| 視察議員 | 竹原議員 大森議員 新田議員 |
| 期 間 | 2023年 1月26日（木）～ 年 1月 27日（金） |
| 視察先 | 文科省・地域スポーツ課・国會議員・衆議院議員会館・参議院議員会館 |
| 視察用務 | 部活動の地域連携・移行について・2022年特別交付税増額要望 |
| 視察先対応者 | 地域スポーツ課田口課長補佐・文化活動振興外輪係長・佐藤衆議院議員・森本・宮口・三上・岸参議院議員 |
| 概要及び所見 | <p>1、近年の運動部参加率の減少傾向から部活動の教師の関わりについて、改革の必要性・地域移行の推進の方向について報告を受けた、また部活動の改革において「運動部活動のあり方に関する総合的ガイドライン」、働き方改革についても協議した、地域運動部活動推進事業についても説明受ける、今後地域スポーツクラブとも連携し国は費用を充分支出しなくてはならない。</p> <p>2、各国会議員に2022年子育てに充実・地域交通の整備・定住対策の強化・環境・生活基盤の強化・自治活動の支援などなど総額41億円の特別交付税の増額要望を行いました</p> |

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 大森俊和

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| | 会派代表者 | 竹原孝剛 | 経理責任者 | 竹原孝剛 |
|---------|---|------|-------|------|
| 視 察 議 員 | 竹原 新田 大森 | | | |
| 期 間 | 2022年12月19日 | | | |
| 視 察 先 | 京都市 風伝館 | | | |
| 視 察 用 務 | エコシステム社会構想をかかげるアミタグループの取り組み | | | |
| 視察先対応者 | アミタデザイングループ 駒井 根来 | | | |
| 概要及び所見 | <p>少子高齢化社会・社会保障増 また、地球環境問題などの課題について総合的に解決していくための制度設計が会社の設立趣旨としてあり、全国の企業や自治体に取り組みの提案を行っている。</p> <p>神戸・奈良生駒市・福岡の資源回収ステーションの取り組みの説明を聞く。</p> <p>地域のコミュニティづくりをすすめ、互助共助の社会づくりをめざして全国都道府県1万か所を目標に展開していく計画だそうだ。</p> <p>人口減少・高齢化がまさに課題である三次市にとっても大いに参考になる研修であった。</p> | | | |

視察等報告（復命）書

三次市議會議長 様

報告者氏名 大森俊和

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| | 会派代表者 | 竹原 新田 | 経理責任者 | 竹原 新田 |
|---------|---|-------|-------|-------|
| 視 察 議 員 | 竹原 新田 大森 | | | |
| 期 間 | 2022年12月21日（水） | | | |
| 視 察 先 | 石川県加賀市役所・加賀市医療センター | | | |
| 視 察 用 務 | 加賀市医療センターの医療体制などの現状を知る | | | |
| 視察先対応者 | 加賀市議会副議長 辰川 加賀医療センター管理部長 加藤 他 | | | |
| 概要及び所見 | <p>市役所にて議会副議長より議会の概要や加賀市の産業などについて挨拶を受ける。</p> <p>医療センター管理部長より、開設までの経過 診療体制や設備の特徴などについて説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none">・病室はすべて個室 これにより患者のプライバシーの保護と看護師の負担が大きく減った。・救急センター設置 救急を断らないすべて受け入れる病院をめざす。現在 救急応需率 99.2%・その他診療科目などについて <p>市立三次病院について参考になった。</p> | | | |

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 新田 真一

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| | | | | |
|--------|--|------|-------|------|
| | 会派代表者 | 竹原孝剛 | 経理責任者 | 竹原孝剛 |
| 視察議員 | 竹原議員 大森議員 藤岡議員 新田議員 | | | |
| 期 間 | 2022年 12月19日（月）～ 年 12 月 21日（水） | | | |
| 視 察 先 | 京都市 風伝館 | | | |
| 視察用務 | ひと 自然 もの 情報 全てがつながるエコシステム社会構想をかかげるアミタグループ訪問・加賀市 病院建設の経過・運営について | | | |
| 視察先対応者 | アミタ・根来・駒井専門員 加賀市／奥村議会次長・薦管理部長・角谷総務課長他 | | | |
| 概要及び所見 | <p>1、アミタ視察・人口減少・少子高齢化・社会保障費の増額等に地球環境問題 企業の課題を総合的に解決していくための互助共助の最適設計が会社のコンセプト ゴミステーションを地域を作り、互助共助のコミュニティ機能をたかめ、孤独対策 見守り支援 環境対策コストの削減に取り組む。</p> <p>地方自治体のコミュニティーの推進・共同のまちづくりのため国の支援を得ながらステーションづくりを先進地視察も含めて進めなくてはならない。</p> <p>2、加賀市医療センター・2016年開設一般病室290床は全室個室化で質料差額を取っていないが、病室の稼働率が良い為経営は順調となっている、市民の安心のため救急は断らないシステムとしている救急センターの設置・災害に強い病院を目指して免震構造・発電機・蓄電池の整備LDR2室の設置(陣痛・分娩・回復)・医療介護の連携、デイルーム・スタッフステーションの整備・職員専用食堂・売店の導入など働きやすい職場づくりの推進など新築後も検討委員会の継続し市民に信頼される病院づくりを行なっている。新病院建設には大いに学ぶことが多い視察となった。</p> | | | |

様式2号

視察等報告（復命）書

三次市議會議長 様

報告者氏名 新田 真一

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

| 会派代表者 | 竹原孝剛 | 経理責任者 | 竹原孝剛 |
|--------|---|-------|------|
| 視察議員 | 竹原・大森・藤岡・新田 | | |
| 期間 | 2022年 12月20日（火）～ 2022年 12月21日（水） | | |
| 視察先 | 石川県加賀市市役所・加賀市医療センター | | |
| 視察用務 | 加賀市医療センターの開設及び概要・現状を知る | | |
| 視察先対応者 | 加賀市議会副議長 辰川志郎 加賀医療センター管理部長 加藤正則・次長 蔦秀和・課長 角谷一 議会事務局次長 奥村外与彦 | | |

| | |
|--|---|
| | <p>加賀市役所において、副議長より挨拶を受け議会の概要・加賀市の産業観光などの紹介を報告いただく。</p> <p>次に視察事項である医療センター開設の経緯・現状について医療センター管理部長他から説明を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加賀市民病院と山中温泉医療センターを統合し開設 ・一般病室290床は全室個室 ・救急センターの設置、救急を断らない病院を目指す。救急搬送応需率 99.2% ・医療と介護の連携 地域包括支援センターを併設 ・建物 駐車場の配置 加賀温泉駅から徒歩2分 正面エントランスに大屋根 <p>事前に送った質問にもすべて文書で回答をいただきました。</p> <p>わたしは、25の診療科の設置について大学との連携と救急車以外での救急受け入れについて質問しました。</p> <p>翌日 病院を訪問し建物 駐車場 正面エントランス等の写真撮影を行いました。</p> |
|--|---|

